

No.	14-1-2	場所	松川町生田	次世代への継承キーワード
名称	増水した天竜川	地域コミュニティ / 避難行動		
災害現象	洪水氾濫	河川	天竜川本川	
補足事項		支流		

- 諏訪市
- 岡谷市
- 辰野町
- 箕輪町
- 南箕輪村
- 伊那市
- 高遠町
- 長谷村
- 宮田村
- 駒ヶ根市
- 飯島町
- 中川村
- 大鹿村
- 松川町
- 高森町
- 豊丘村
- 喬木村
- 上村
- 飯田市
- 南信濃村
- 清内路村
- 阿智村
- 浪合村
- 平谷村
- 下條村
- 阿南町
- 売木村
- 天龍村

松川町生田地区の斜面は、風化すると砂状になりやすい花崗岩からできている。降り続く雨により、いたるところで斜面が崩れ落ち、屋根筋の集落を残して被害は全域に広がった。間沢川、寺沢川、福沢川に流れ込んだ土砂は谷沿いの水田を呑み込み、大きな土石流となって、下流の福与地域をはじめ、天竜川沿いの集落に大きな打撃を与えた。

●体験談：△△

詰所には前河原の堤防が決壊するからと、消防団出勤の要請があり、幹部が協議し、外の現状は暗闇の豪雨、前河原堤防へ出勤するまでの道路橋の安全性、天竜川の異常な流れを考え、団員も午後からの出勤で疲れているので、出勤は明るくなるまで僅かの時間待ってもらうこととしました。朝からの出勤に備え、団員を一時家に帰し、幹部だけで詰所に泊りました。朝、明るくなったところで詰所の表に出て福与と天竜川を見たときの驚きは今も忘れません。福与から、天竜川全体が赤濁色になり、流木やら泥水で全体が包まれていました。

（「三六災害の思い出—松川町史学会」より）

記録



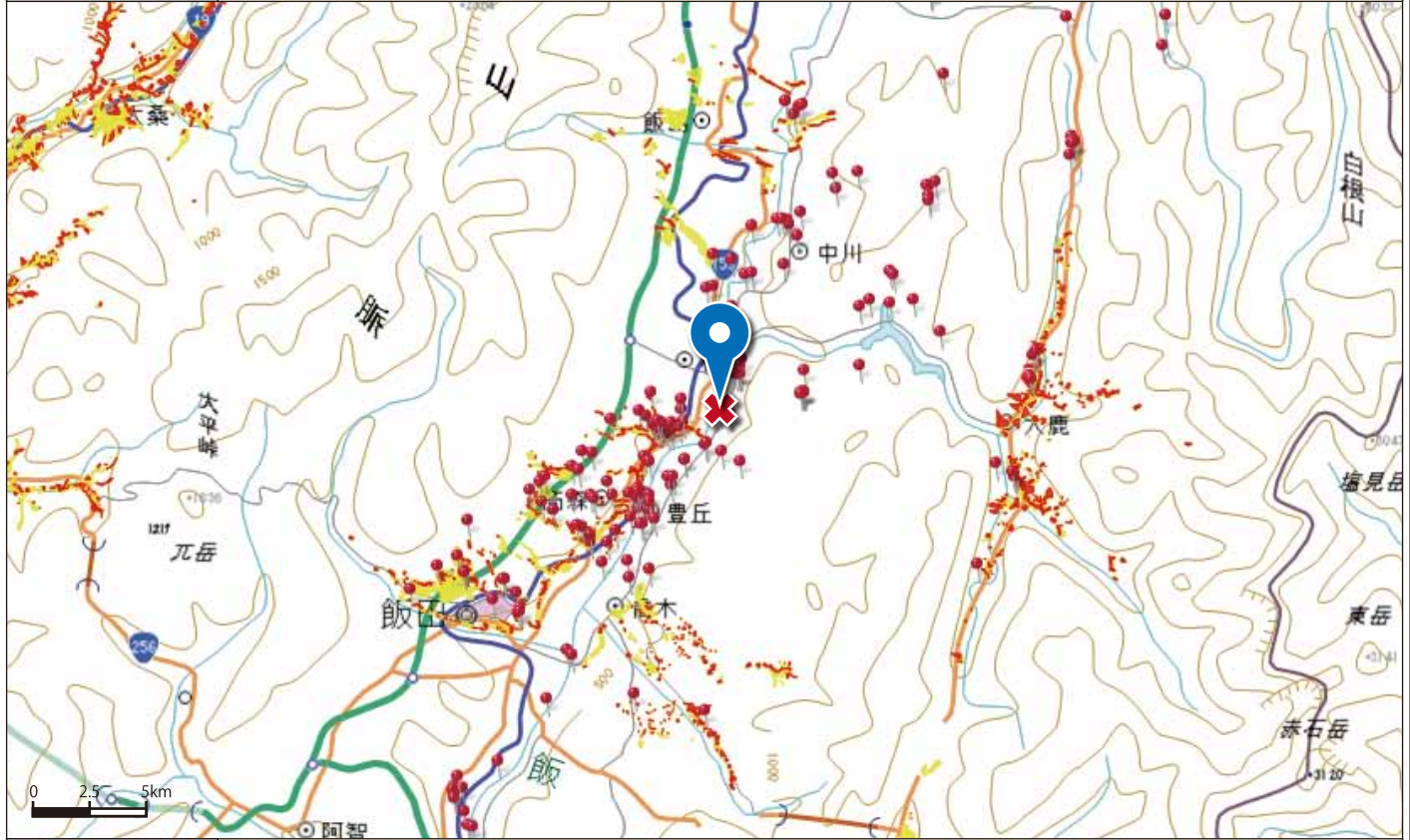
増水した天竜川

出典	「松川町史 第1巻」p.318/「三六災害の思い出—松川町史学会」p.29		
備考			

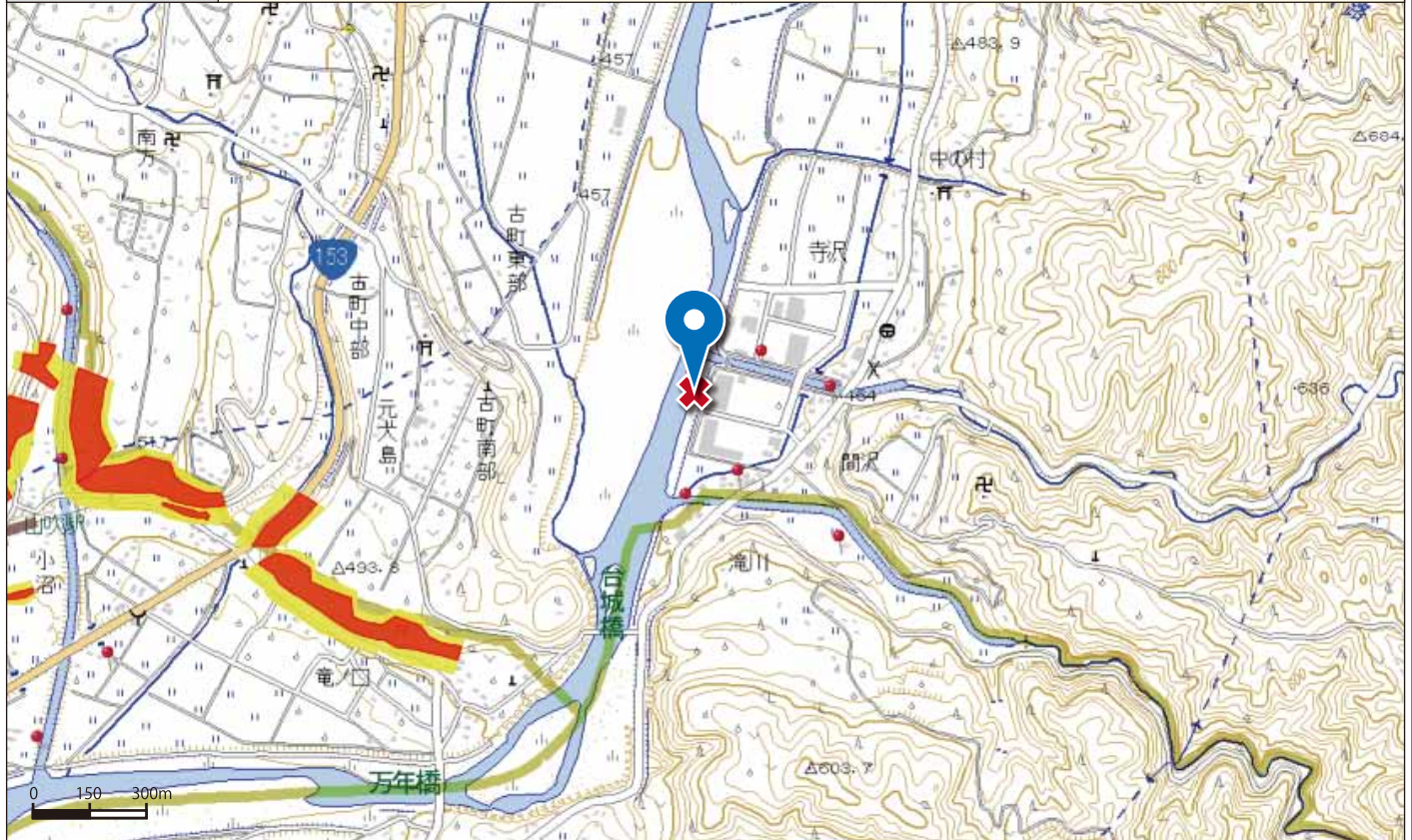
No.	14-1-2	場所	松川町生田	緯度	35.580581
-----	--------	----	-------	----	-----------

名称	増水した天竜川	経度	137.920566
----	---------	----	------------

地図 広域図



地図 詳細図



備考 上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。